

## 糖尿病透析患者の睡眠障害と夜間低血糖の関連

### － 皮下連続式グルコース測定（CGM）による検討

長崎腎病院

○川口利江 白井美千代 林田征俊 一ノ瀬浩 佐々木修 澤瀬健次  
橋口純一郎 原田孝司 船越哲

#### 【背景】

糖尿病透析患者の睡眠障害（SD）に影響する因子のうち、夜間低血糖の関与が報告されている。また、透析日・非透析日のライフスタイルの違い（透析中は眠っていることが多い、食事時刻の違い等）も睡眠パターンに影響を与えている可能性がある。

#### 【目的】

当院糖尿病透析患者のSDと夜間低血糖の関連をCGMにて検討する。

#### 【対象・方法】

当院外来通院中の糖尿病透析患者のうち、睡眠導入薬を使用しておらず、CGMを施行し得た33例を対象とした。SDの定義はアテネ不眠尺度（AIS）を、夜間低血糖はADAの定義を用いた。

#### 【結果】

対象33名中12名がSDを有しており、また夜間低血糖は33名中2名に認められた。SD症例において、有意にBMIが大きく、GAが高く、また非透析日より透析日にSDの頻度が高かった。

#### 【考案】

透析患者のSD症例にて夜間低血糖症例は2名のみで、両者は関連づけられなかった。透析患者のSDに与える因子は多様と思われる。